

ゼミ活動報告 「新明和工業訪問」

馬場 彩愛

3月19日、宮川先生と6期生で新明和工業へ訪問しました。昨年9月に続き2度目の訪問となる今回は、昨夏からの分析結果についての発表を行いました。

まずは、財務分析や前回訪問した際に伺った話をもとに、新明和チームで行った分析内容とその結果について、約20分発表しました。



その後、武内さんからコメントをいただき、フリーディスカッションへと移りました。新明和工業の強みや課題、今後の展望などを改めて知ることができました。また、IRの仕事内容やその難しさについてのお話も聞くことができ、就職活動が始まった私たち6期生にとって有意義な時間になったと感じています。

特に興味深かったことは、ROEが低いことを指摘する投資家に、新明和工業はどのように答えるかという内容です。新明和工業では、本業から得られる利益である営業利益を年々上昇させていることが、ROEが低いというデメリットを上回る強みだと考えられます。

このことも含め、企業分析をして改めて実感したことは、1つの物事で結論を出してはいけないということです。前回の訪問を踏まえて再度財務分析をした際に、総資本回転率が高いからといって薄利多売とは言えないことを学びました。しかし、航空機事業が今後成長するからといって新明和工業も成長するとは言い切れず、成長する部分に新明和工業の製品も含まれるか、ということを考えていなかったことに指摘されるまで気付かなかったことが個人的な反省点であり、今後に活かしていきたいことです。



最後になりましたが、お忙しい中、2度も訪問させていただき、武内さんをはじめ、新明和工業の皆様のおかげで貴重な体験と有意義な時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました！